-Monthly News Letter-



DELHI



What's on today?

-Monthly News Letter-

- February 2014 No.53 -

東京は大雪が降りました。

都心の積雪は27cmに達し、実に45年ぶりの記録的な大雪となりました。

そんな寒い時期に、日本人が好んで食べる物、それは立ってす。

一般的に、鍋とは野菜や肉を湯がいて食べる煮物料理のことを指しますが、最近では 煮汁やたれの味が多様化され、個性的な鍋がたくさん出てきています。 その中でも広く愛されている鍋や、変わり種の鍋をご紹介します。



水炊き

主に九州と関西で食されていた鍋。

九州では白濁の鶏がらスープに、鶏肉とキャベツ等の野菜を入れる食べ方が主流。それに対し、関西は昆布出汁に、鶏肉と白菜、ネギ等を入れ、ポン酢を付けて食べる。 どちらの場合も、残っただし汁にうどんやラーメンを入れたり、ご飯を入れて雑炊にしてしめる場合が多い。



もつ鍋

牛や豚のホルモン、ニラとキャベツを主材料とする鍋。 福岡では郷土料理とされている。鰹や昆布でとった出汁に、 醤油や味噌で味付けをし、もつとニラの臭みを消すために にんにくをいれて煮込む。安くてボリュームのあるもつ鍋は、 1992年にバブル景気崩壊後の風潮と相まって同年の新語・ 流行語大賞を受賞するほどブームになった。



チゲ鍋/キムチ鍋

キムチ入りの鍋。

1990年以降じわりと人気を博し、今では定番鍋の一つ。 白菜キムチと肉、野菜等を一緒に煮込んでから食べる。 一方、キムチの本場の韓国では、キムチと肉類を炒めてから 煮込むものが多い。ちなみに、「チゲ」とは韓国語で「鍋料理」 という意味。キムチ鍋のことは「キムチチゲ」という。

TOKYO BEIJING SHANGHAI GUANGZHOU BANGKOK HO CHI MINH SINGAPORE DELHI



トマト鍋

トマトを用いてスープを調理した鍋。

日本ではまだ歴史が浅い鍋だが、世界的に歴史のある鍋料理で、 フランスのブイヤベース、ロシアのボルシチなどもこれにあたる。 トマトソースベースのものに鶏肉や野菜を入れたもののことが トマト鍋と呼ばれる。

しめに米とチーズをいれるとリゾットになって、結構おいしい。



レモン鍋

レモンを皮ごと使用する鍋。

2012年にテレビで紹介され、女性を中心に徐々に人気を 博している。スープは出汁や薄口醤油、みりんを加え、豚肉と 白菜を入れて煮込む。レモン1個分の絞り汁と、レモンスライスが 入ったその味は、とがった酸味はなく爽やかな口当たり。 レモンの生産量全国一の広島県が発祥の地。



みぞれ鍋

大量の大根おろしを入れた鍋。

火が通って半透明になった姿がみぞれに似ていることから そのように呼ばれる。

大根は消化を助ける酵素を含む為、飲みすぎなどで胃腸が 弱り目の時にも美味しく食べることができる。

ちなみに、最近では大根おろしアートが密かなブームと なっている。







What's on today?

-Monthly News Letter-

- February 2014 No.53 -

格安& 定番旅行に飽きた 人向け

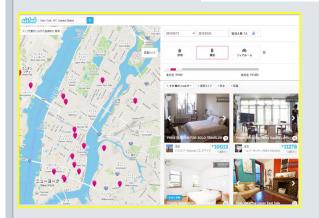
。カスタマイズ旅行 お助けWEBサイト情報

東京も春の陽射しを感じる日が増えてきました。春は夏休みや一年の旅行計画を考え始める時期ですね。 今回は、低コストでなおかつちょっぴり刺激的な旅の計画に役立つWEBサイトをいくつかご紹介します。

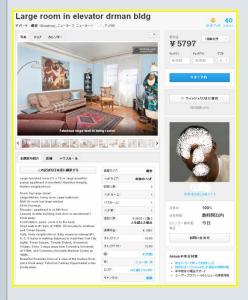


https://www.airbnb.jp/

行先と日程が決まって航空券を手配したら、その後は重要なのは宿選びですね。 アジアは別として、ニューヨークやパリのような都市に1週間くらい滞在する場合、 ホテル代の負担は悩みの種。B&Bを見つけても、評判のいい宿は結構いいお 値段だったりします。「知り合いの家に泊めてもらえたらいいのにな・・・」と思った あなたにオススメなのが、宿泊できる一般人宅を探せるサイト「Airbnb(エア ビーアンドビー)」。2008年にサンフランシスコで設立された会社のサービスです。



筆者は去年、ニューヨークでの夏期休暇で初めてAirbnbを利用してみました。その感想と注意点をまとめてみます。「ステップ1:条件を絞る」トップページで行きたい国や都市名を入力すると、左図のように地図とそのエリア内の物件が表示されます。そしてホテルを手配する時と同じように、チェックイン&アウト日、個室か一軒家か、予算、付帯設備(Wi-fi、エレベーター等)などを入力すると、条件を満たした物件に絞ることができます。ちなみにこのサイトは現在、アメリカ、欧州のみならず、旅行者が訪れるであろう国をだいたい網羅しています。ちなみに検索してみると長崎ビル周辺の物件も出てきます。良さそうな部屋が見つかったら詳細ページを開いてさらに調べましょう。



「ステップ2:ホストとの相性を想像する」ホテル選びであれば、ステッ プ1ですぐ予約となるのですが、airbnbの醍醐味は一般人宅に泊まる ということなので、ホスト情報を良く読み込む必要があります。左図の 物件詳細ページのホスト紹介部分、右上の実際に泊まった人のレ ビュー数やその内容、物件紹介文にあるホストのライフスタイル(朝 早く出勤や終日家で仕事してる等)が自分の旅程に合うかをチェック し、問題無ければ、自分のアカウントを作って予約申請、その後ホス トがこちらのプロフィールをチェックして承認されると予約完了です。 決済はAirbnbがホストと利用者の両方から手数料を取って仲介する システムになっています。欧米ではこのサイトの利用者はかなり増え ており、Airbnbで世界一周をしたり、旅行のみならず仕事での出張時 や急遽一晩泊まらなければならなくなった時に利用している人もいる ようです。実際に泊まってみた感想は、写真になかったバスルームや 階段が結構ボロボロ、駅から結構遠かったこと以外は総じて満足いく 部屋でした。宿泊後はお互いの印象や物件のレビューを書き、レ ビューの積み重ねがユーザーとホストの信用履歴となっていきます。

TOKYO

BEIJING

SHANGHAI

GUANGZHOU

BANGKOK HO CHI MINH

SINGAPORE DELHI

- February 2014 No.53 -

さて、旅の目的は人それぞれ。テレビ東京の人気番組「Youは何しに日本へ?」では、「美味しいラーメン屋めぐり」は序の口で「中部地方の温泉が好きで」「自転車で日本一周」など驚きの理由で日本を訪れた外国人の皆さんが紹介されていますね。次は「自分も海外でそんな体験がしたい!でも一人じゃ心細い・・・」という人向けのサイトです。

「Vayable (ヴァイヤブル)」は、ありきたりではない現地ツアーや旅行サービスを現地在住のコーディネーターがリストアップしてくれる、カリフォルニアのベンチャー企業のサービス。ニューヨークの食べ物屋台を効率よく廻りたいなと検索していたときに知りました。ひとひねりあるグルメツアーや、トレッキングやカヌーなどのアクティビティ、プロカメラマンに教わりながら写真を撮るなどのアート系ツアーも。このサイトもAirbnb同様、アメリカのみならず多くの国のツアーを見つけることができ、行先、日程、興味のあることを入力すると、条件に合う半日~1日ツアーやサービスをリストアップしてくれます。その後、インサイダーと呼ばれる自分の担当者とメールで打合せし、気にいればサイト上で決済という流れになっています。

Vayableはトップページやメールのやり取りも全て英語なので、「英語は苦手、でもそういうツアーにもチャレンジしてみたい」という人は、日本人が運営している同様のサイト「Voyagin (ボイジン)」を覗いてみましょう。もともとVoyaginは、日本を訪れた外国人観光客向けの体験ツアー紹介からスタートした会社で、現在は日本のみならずアジアを中心に掲載ツアー数を増やしています。こちらは条件検索もツアーの紹介も日本語表記されているため、好みのツアーを見つけるまでは簡単です。ただ最終的にツアーホストと現地での集合場所などを確認する際はホストの言語(ほとんど英語)でメールする必要があります。Voyaginのツアーは「現地の人の普通の生活が垣間見られる」をモットーとしていて、少し検索してみると例えば「チェンマイの首長族でホームステイ」や「インドのコーヒー農園で過ごす2日間」など通好みのツアーが沢山出てきます。サイト発案のきっかけである外国人向けの日本ツアーも全国各地の魅力的なものばかり。外国人とともに参加して日本を再発見するというのも面白いかもしれませんね。

Vayable

https://www.vayable.com/



https://www.govoyagin.com/





http://www.eatwith.com/



旅行用e-コマースもここまできたか!と驚くようなサイトが「EatWith (イートウィズ)」。旅先で家庭料理を食べさせてくれる人を探せるイスラエルの会社のサービスで、当初テルアビブ、バルセロナ、ニューヨークの3ヶ所でのホスト登録から始まったそうですが今は日本も含む30カ国に広がりを見せています。テレビの旅番組を観ていると、地元の人の普段のご飯が美味しそうに見えることがよくありますが、料金や日程などの条件が合えば「食事だけのホームステイ」が楽しめそうです。ただ飲食店ではない場所での食事には食中毒などの心配も。サイト上ではそんな時のための補償保険も用意されているので、実際に利用する際は事前に確認した方が良いでしょう。ちなみに日本で検索をしてみると、寿司パーティを企画しているホストさんがヒットしました。今後もっと増えそうですね。

さて、今回ご紹介したサイトは、各社ともユーザーの安全に配慮していると謳ってはいるものの、一般人ホストがサービスを提供するスタイルが主です。そのため少しでも不安な点がある場合は安易に決めず、安全第一で計画をたててくださいね。

それでは、今年も素敵な旅を楽しみましょう!

